



## 八期オンライン日記第78号(10月号) 2023年10月1~10月31日

### 安倍洋子さんの【ウィーンの休日】 特集

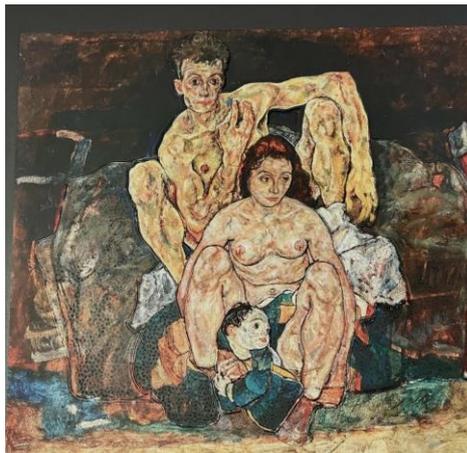
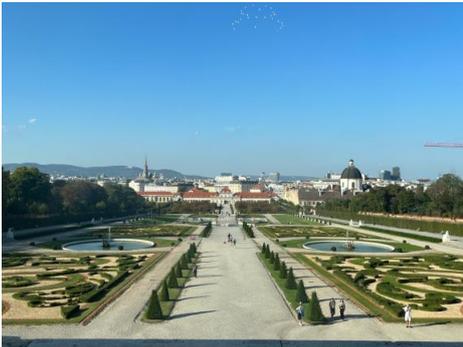
八期のみなさんこんにちは！**ミハエル**！

こちらに来てから毎日快晴で本当にあっただかくて持ってきたものが夏物の方が、よかったと後悔しております。毎日忙しく動き回り、LINE がなかなか出来なくてごめんなさい。

26日は朝早くから、win大学の構内を散歩いたしました。娘の家から近いので行って参りました。

ベルヴェデーレの美術館に行き、素晴らしい庭園と、レゴンしいなとクリムトの、絵画を堪能いたしました。

それにしましても本当に暑いのです。



ウィーン8区 娘のアパートのテラスから見たお月様。隣の時計台は、市庁舎です。毎日暖かく、テラスで食事しました。(写真右)

ロジリアのメインファサードの上の2つの馬術表現は、1876年まで設置されませんでした。彼らはエルンスト・ユリウス・ハーネルによって作成され、詩の調和とミューズ(エラト)が率いる2頭の翼のある馬を表しています。

4泊5日の旅の始まり。農園ホテルへ向かう前に寄ったワイナリーです。

(ガムリッツ) 抜けるような青空の下での葡萄畑が美しかった！！



〇おじさん写真…

Pöllau(ポーラウ)地方にある、伝統的なりんごのシュナップスを作る場所をおとずれました。お酒はさておき、沢山のりんごの品種があり、味見をさせてくれました。品種は関係なく1キロ1.5€で売っていました。



ポーラウの町の遊歩道を散策中。ポーラウで宿泊した農場ホテル、コロナ禍中にオープンしたらしいです。娘夫婦のお気に入りの宿です。自然農法を実践して肉牛をメインに育てています。



(ミサに遭遇した)

農園ホテルの対岸の山の上に見える教会を訪ねたら、収穫祭のミサに出くわしました。

トラクターに荷車をつけ、沢山の農産物で飾られていました。沢山の人が民族衣装を身にまとっていました。

(3枚の写真)

Altusseer see (アルトアウスゼー湖)と宿泊先の全景、周辺を散策中の私(次ページ)。実は、この湖には25年前にも長女夫婦と次女と2歳前の孫と『水仙祭り』なるイベントを見に行った場所でもありました。





○Toplitzsee (トプリッツゼー) 足を伸ばして別の湖へお出かけ。伝統的なボートでさらに上流の湖を散策し、戻って来ました。

○笑い袋のような朗らかな男性と、犬二匹と旅をする方とも乗り合わせました。犬を抱える男性は、阪神大震災の数年後に日本を訪ねたことがあり、阪神の復興の早さに目を見張ったと、話してくれました。(下の2枚)



○アルトアウスゼーからウィーン

へ戻る道すがら、氷河が残るダハシュタインを間近に見える場所にロープウェーを乗り継ぎ(標高 2100m)登りました。余りの美しさに寿命が 10 年延びました！(上の3人写真です)

○アルトアウスゼーの写真の取りこぼし。松の葉を組んだ八角形の小屋の上から、塩水を流している施設がありました。この中にすわると、とて気持ちが落ち着きます。呼吸器の病気に効くそうです。(上の二人の写真)

○美術史美術館の至宝！食卓に乗せて奥のくぼみに塩を入れたそうです。

美術史美術館 の至宝。食卓に乗せ奥のくぼみに塩を入れたそうです。(3:40) 🌟 金ピカの対の??

○ピルシェンホフの写真。農場見学ツアーで牛舎に入りましたが、牧草だけで育てているせいか、ちっとも匂いませんでした。ハーブで作った培養液をあちこちに撒いているそうです。



○オペラ座で新生椿姫を鑑賞。(余りに現代劇に生まれ変わり、戸惑いました。)幕が開く前の**夕焼け**がとても美しかったです。



○長女夫婦がウィーンのパウロと慕うご夫婦。(写真左)

22年ぶりぐらいの再会で胸が熱くなりました。25年前、ウィーン訪問の際、彼らのお宅に招かれたことがあり、彼らも日本を旅行中、我が家を訪ねてきて、フラダンスの披露やお茶のお点前でもてなしました。また、次女が赴任したばかりのベネズエラにも旅行でいらして、家に宿泊したこともある、とてもご縁の深い方々です。



○写真右は主役の安倍洋子さんとお二人のお嬢さん(名前は聞きそびれました。どちらがお姉ちゃんか？妹さんか？はご想像にお任せします。制作にお手伝いくださったのは妹さまのことです。お疲れさまでした。

## ウィーンの休日・LINEトーク編

### 西山

すばらしい夢のような旅行でしたね。寿命が10年伸びたとのこと。再び10年後の訪問も楽しみのことと思います。近世、近代の歴史がある国、豊かな国、娘2人に介添えされた旅行で良かったですね。

### 西山

オペラ観劇のドレスとシューズが素敵でした。夕焼けの具合から結構遅い時間に始まったんでしょうね。よく牛舎に入れてくれましたね。これには少し驚きでした。

### 川口

洋子さん、ウィーン、滞在、嬉しく、一緒に、旅気分、楽しみました。娘さん、立派に元気そうで、嬉しく思います。宜しくお伝え下さいね😊。又、お話、聞かせてね🎵。

### 和枝

洋子さんウィーン お二人の姫と素晴らしい旅 よか旅 に乾杯 日本🇯🇵にない、素晴らしい景色、沢山見せてもらい有難う御座いました♪

### 本田

安倍さん！ すばらしい！ 自分も、以前からお話しているように、ウィーン大好き人間です。ワイナリーやのうえんも、ステキですね？ 私の場合は、音楽好きで、行くたびに楽協会ホ、ルヤコンチェルトハウスなどのコンサート、ならびに、ベートーヴェンやブラームスの墓地やシューベルトの家なども、専らクラシック関係の名所を巡っていました。

本当に？ウィーンは、きれいな街並みですね！

### 安倍洋子



本田さんはじめまして安倍です。ウィーンが好きだとおっしゃいましたが私も行くたびになんて素敵な街だろうと思います。なんだか空気感が違うんですね。街並みは重厚な建物がずっと並び、車はほとんど駐車場がないので道に両方に縦列駐車しております。

娘のアパートは幸いにも1階に駐車場がありました。でも車を出す時は本当に見ていて縦列駐車の間に出るんですけど、ヒヤヒヤしていました。

私も以前にシューベルトのお墓とかそれから音楽関係の人々のところも回りました。今回はなんだか毎日出かけてはいるんですけど、その中に旅行も入りなかなか再度そこには行けませんでした。

いろいろな人の肌の色の違いや、顔形の違いの中に自分がいて、コロナの関係や主人の入院生活などで十数年どこにも行かなかった自分が、ここにいることにすごく、感慨深いものがありました。

幸いにも長女がドイツ語が少ししゃべれますので安心して 同行できました 旅行に出ましたら、まるで廃人の世界をまるで廃人ではなくてハイジの世界です間違えました

### 隈元

夢のような旅ですね。いい娘さんをお持ちで良かったですね。これからもお元気でまた外国の旅を楽しんでください。

### 和枝

安倍さん 先程からウーインのお話、お聴きして羨ましい限りです？ アレ どこの国だったかな!?! 口に出てこない自分が恥ずかしくなりました♪ これでも社会のとき地図がすきで人文地理を選択した者でした^o^オーストリアですかね一枝

### 本田



そのオーストリアとスイスが、ヨーロッパでは、最も好きな国です。 前回の個人旅行の時も、この2ヶ国だけを13日間巡りました。これらの国の方々には、失礼かもしれませんが、イタリアやスペインなどにもいきま

たが、風景や芸術品などは、ステキですが、街の中などは、軒下での野外テーブルなどの食事などの場所では、ダブルしたには、紙くずが散らかっているのにま、平気でナイフ、ホークを使っている風景には、ウンザリしました。

国民性なのでしょうが、どうも好きになりません。 オーストリア、スイスの街並みは、どこも綺麗に清掃されているし、訪れるたびに、ますます好きになる国々です。

昨日は 14 日は、土曜日なので、午前中、臨時に依頼してある病院にて、透析でした、 午後は、まず、吉川市の一番美味いうなぎ店、こおじ家、漢字がない、で、息子夫婦 4 人で、久しぶりの美味いうなぎに あり付、その後、明日の目黒の三州倶楽部での同学舎の総会があり、近くの東横インホテルに息子の運転で行きました。

取えて、高速道路を使わないで、一般道路を走ってらいました。 吉川から越谷の 4 号国道く、出て、大好きな草餅煎餅をゲットできました。 西新井、北千住、と南下して、王子方面から、新宿通り出て、懐かしい九段下、神保町、駿河台、神田駅前、大手町、日比谷公園前、御成門、品川駅前などを横目にみながら、通過しました。 特に印象深かったのは、皇居前での、戦後のマツカサ-がいた、GHQ の事務所ビル、元銀行跡、が残っているのは、感激でした。 そうして、夕刻、大森のホテルにチェックインできました。 このように、高速を使わず、懐かしい都内の道路を通り、スッキリ変わった街並みを見物できたのは、嬉しい一日でした。

### ○八期オンライン日記を読んでおられる八期のみなさん！こんにちは。



昨夜は独りで錦江湾の垂水フェリー棧橋の堤防にたたずみ「中秋の名月」というより「十五夜お月さん」を眺めてきました。「ことしはぼくの干支です」と言える最後の年だからです。右向きに耳をおいた「月のうさぎさん」・・・

綺麗に晴れた漆黒の夜空に、左に桜島のシルエットを観ながらの【独り月観】は格別なものでした。

実は・・・今日には午後 50 年来親しくしていた野生派(海河山を駆け巡るハードな男性美容師)の友人が脳梗塞で倒れ、見舞いに行ってきました。



2023. 9. 29 中秋の名月 鴨池港堤防

ほんの数日前まで蒲生の山に鶏を 200 羽ほど趣味で飼って手隼人の家から 1 日置きに通っていました。

気が向けば、川に山太郎カニを取りに行ったり、網でアユ獲りしたり・・・そんな同年男児が倒れました。

そうかと思えば、自動車免許の切り替えを終えた仲間たちの声も多く聞くこの頃です。

「今度まで！」と家族の返上の勧めに反抗しながら、切り替えを済ます元気な仲間には勇気づけられます。 大石

### ●大石さん



毎月 ありがとうございます。

今月は「八期オンライン日記」全体の調子というかテンポがよいように感じられました。

書き込むと元気になるようです。お試ください。

沈黙はデンジャラスです。西山 和宏 アンサー

### ●おはようございます。隈元アンサー



9 月号の八期オンライン日記も 1 ヶ月を振り返る楽しいものでした。

こうして各地に住む同期生が 80 歳を超えてなお交流が出来るのも大石くんのおかげです。

永野和枝さんが高校時代は「女子高かと思った」というほどの男性との交流が少なく(また、そういう時代でもありません)

男性同士でもクラスが一緒でなければ 3 年間恐らく言葉を交わしたこともなかった人とも、こうしてお互いの消息を知ったり、line を通じて言葉を交わしたりできるというのは嬉しいことです。

皆さん引っ込み思案で、表に出てこない方もおられると思いますが、しかしその想いはここで「ギ」をいう人たちと同じで密かに読んで喜んでおられるものだと思います。いや、きっとそうです。

大石くん ご苦労かけるけれどこの通信がいつまでも続くことを願っています。

●木場アンサー



大石さん

八期会通信 9月号 頂きました。

毎月 編集作業 ご苦労様です。今年の 中秋の名月 こちらも きれいに 拝見できました。木場 祥雄

南点

国際日本文化研究センター教授 瀧井 一博

大阪府南部の堺市から高尾市も立ち寄った。和歌に詠われたにまたがる浜寺公園は、かつて名高き松林が伐採の憂き目にあつた。それを称える歌は、万葉集や百人一首にも収められていた。明治6(1873)年、大政官布告によって日本で初めて「公園」が設けられた。浜寺公園はこれを受けこの年に誕生した。日本で最古の「公園」に属する(岡本貴久子氏の御教示による)。

大久保利通の惜松碑

同地が公園として認められるにあたり、大久保利通の陰ながらの支援があったとされる。明治6年8月に岩倉使節団の旅から帰国して、暑中休暇で関西を旅していた大久保は、この地に

南点

国際日本文化研究センター教授 瀧井 一博

東京の上野公園と言えは、西郷隆盛の銅像を思い出す人が多

上野公園と大久保利通

闘の舞台となつて灰燼に帰し、明治の新政府は、ここに近代国家として公園を開き、市民の場所ではなく、知のセクターとしてしようとした。現在でも上野の森は、東京国立博物館や国立西洋美術館をはじめ様々な文化

が、1877年に挙行された第1回内国勸業博覧会である。内国と銘打っていることから分かるように、いわゆる万博とは異なり、日本の各県から勸業、すなわち殖産興業に資する様々な発明品や産品が展示された。このようにして、産業化のイノベーションのための技術と知識を日本の随所へと広めていくことを大久保は期待した。それは日本中の勸業のための知をこ

●西山アンサー



桜島にかかる月も

三笠山にかかる月も

東京タワーにかかる月も

同じで変わりなし、遠くにある姿を映して見るもよし

西山

○上野公園と大久保利通、このコラムを書かれた滝井一博さんは著書「大久保利通」で毎日出版文化賞を得ておられます。

この著書を読んではいませんが、大久保さんに大変詳しい人だと思います。

しかしながら、上野公園博物館ときて、町田久成に触れていないのはフェアではありません。

勸業博覧会が開催され、その終わり近くになったら展示品を販売しました。

それが大当たり大成功でした。

それに味をしめて物品販売を目的にした博覧会が度々開催されました。ところが、犬や鶏などの動物は売れ残りしました。

仕方がないので餌を与えて飼い子供たちに見せるようにしました。

それが上野動物園の始まりです。

滝井一博さんは、文芸春秋、10月号で「岩倉使節団から150年若者よ。大久保利通に学べ」という対談を行った先生です。岩倉使節団を絶賛している。

大石詳しいです(ね)返って来るボール  の大きさにいつも(ありがとう)びっくり(びっくり仰天)

○西山



最近の編集者は、いただいた原稿の内容が真実かどうか確認することができないようです。日本経済新聞のコラム記事でも、いい加減なものを目にするがあります。また内閣総理大臣が記者会見で読み上げる文章もかなりお粗末だと思います。適切に、速やかに、が極めて多いです。

「岩倉使節団から150年若者よ。大久保利通に学べ」より抜粋しました。

安宅 僕も岩倉使節団に注目しており、拙著『シン・ニホン』(NewsPicks パブリッシング)でも触れています。危機的な状況に直面すると、そこからの「勝ち筋」としての“若者”に未来を託してきた素晴らしい歴史が日本にはあって、岩倉使節団もその1つだ、と。1871年の出発当時、岩倉は46歳、木戸は38歳、伊藤は30歳、大久保は41歳で、今の政治指導者と比べれば、みんな驚異的に若かった。

「空気」に流されない「理の人」

安宅 瀧井先生のご著書を読んで、大久保は「化け物」だと改めて感じました。第一章のタイトルは「理の人」ですが、周囲の「空気」に左右されずに、独自の理屈に従って行動していたところに、日本人らしくない大久保の凄みを感じます。昔も今も大多数の日本人は、ファクトや論理ではなく「空気」に左右されてしまう。この問題を打破しないかぎり、日本に未来はないでしょう。

瀧井 薩摩藩の国父だった島津久光の影響もありますが、大久保は常に「その行いに理があるか」を判断基準にする「理の人」でした。当時、幕府による長州征伐や長州への薩摩藩出兵を食い止めるべく綴った書簡には「天理にもとる戦闘」「大義において御請けし難く」との文言があり、「理」によって時代の「空気」や「勢い」を制御し、大局的に物事を捉えていたことが分かります。

安宅 大久保が偉大なのは、そこなんですよね。明治国家樹立のため、真っ先に朝廷を東京に移す「遷都」に取り組んだことに瀧井先生は注目されています。あれほど早い時期に「京都では駄目だ」と判断するあたりからも、「空気」ではなく「理」にもとづいて行動していたことが伝わってきます。

○八期 LINE より。

**10月5日の東京歴史 LINE より9日迄**

今日は天井の新橋に三人で来ています!! 森

これで800円です!

森さん?! 新橋の天井は如何ですか?! ランチは、安いでし~う! 黒いタレと天麩羅とご飯のコラボを楽しんで下さい 揚げのお姉チャヤマによろしく! 永野様と隈元様ですか? 本田

永野さんが事前に予約しておいてくれたので座れましたが12時過ぎには満席になりました。タレが黒いので甘辛いかと思っただら案外あっさり味の天井でした。男性二人は完食しましたが永野さんはご飯を残しました。 森



唯今、透析中です。昨日、心臓に水が溜まる事での、何回の検査結果についての、診断結果を受けました。まだ確たる原因が不明である事で更に検査を続行する事になりました。心臓では、初めての経験でしたがく、足先のみで、凄く痛い検査なうけました。からだの何処かに炎症があ？からこそ、異常、水が溜まる事になるわけでこれからも、いろんな検査となりましょう。上京については、十分に注意しなさいとの事で、8日から20日までの旅のなります。電動車椅子も、届きました。これの運転操作や分界、組立などの練習をしています。



**本田さん** 関東風の天井を初めて食べました。いつも少し甘目の天井しかか食べていないので、ちょっと戸惑いましたが、慣れてくると段その美味しさがわかり、盛りのいいあの天井を完食しました。東京の旅の前になってご心配ですね。しかし、本田さんのことですら大丈夫です。良い旅を祈念しています。 隈元



森さんが山形屋でおろしてくださったので 自宅に帰り着くのが遅く今でした。待ちに待った天井ツアー!?! いつも食べる馴染んだ味とちょっと違ったので戸惑いました♪ 三人とも甘い味に慣れているみたいでしたね 楽しかった思い出有難う御座いました♪ **和枝さん**

いろいろ励ましの言葉、ありがとうございます！ 自分としても、不安だらけですか、冥土の土産に、長年過ごしたお江戸の街と、ひと目会いたい人々と、信州の紅葉を眼の前にしたい一心で、危ない旅を決行してきます。残り少ない人生の糧としての、冒険の旅です。



大石さんから、景色の動画を、撮って来るようにと指摘されていますが、どうなることやら!? 実は、新橋の天井では、おはこは、かき揚げ天井です。値段も小で、(1500円ですが)、小エビのプリプリがたくさん入っていて、しかも、ボリューム満点です。

流石の、かつての大食でも、いまは、完食できません。関東風は、初めての経験だったようですが、あちらでは、あのゴマ油でカリッと仕上げ、タレも黒く、ご飯に染み透るところご独特です。下池どんのまさるの天井は、あちらでも、別格です。 **本田**

自分なりに、覚悟を、きめて、お江戸参りと、錦秋の信濃路を訪ねての旅、いま、鹿児島空港の搭乗機に座っています。足がわるぬ、あまり歩けません。したがって、電動車椅子も手荷物扱いで、同じ飛行機で送っていちいてあます。ナント力頑張ってきます。 **本田**

勇気あるお江戸参り、無事完遂を祈ってます。 **西山**

## 東京歴史 LINE 同時の八期 LINE 1



下池さん 鹿児島のお店の天井です♪今日は三人行ってきました♪ **永野**

天井な、旨んまかれば安かもん、良かったなあ。旨んまかしたな？ 鹿児島は食もい物んが何いもかいも甘めで、食わならんど。医者どんな糖尿病御殿が建ち云もんさお。眼医者は桜島ん灰で結膜炎御殿。島津っどんな上納金で機御殿。 **下池**



みなみちゃん、いいね。昨日の天井食べたことをブログにしました。 **隈元**

鹿児島国体が始まりました。鹿児島へのご声援をよろしくお願い致します。 **森、**

小学校5、6年の頃、鹿児島で国体がありませんでしたかね。競歩と3000メートル高の障害が印象的でした。

**西山**



森くんは、行ったとな？ 良かったなあ。よかもんを見がなっせえ。**隈元**

森さんが行かなければ何事も始まりません。**西山**



テレビ座敷じゃっど森

森さんの席には畳とテレビがついております。

○恐れ多くも、天皇陛下の御影を盗撮することは、不  
えて国家犯罪の重罪に当たり、拷問終身刑並びに一  
の処分が待ち受けているため、悪いことは云  
至急、上の写真を削除の上、念の為、弁護  
りたい。八期生に誰かおらんじゃったけな？



**西山**  
敬罪を超  
家取潰し  
わんから、  
士と相談さ  
娘どんは



おったな。**下池**

そいならテレビ局も同罪じゃっど森

お妃の盗撮はお尻ペンペンの鞭打ち刑。無期ごわんど。一生鞭打ち。**下池**



嬉しいなー **和枝**(天皇白黒)

昭和 23 年頃か、昭和天皇の巡幸があり、鹿児島駅に見に行きましたね。大群衆が旗を振って万歳！の大絶叫。お車を  
追いかけてワーツと走り寄る光景が、いつまでも目に記録。



あの異様な響めきの声は耳に。

帰ってオハッサンに得意に話したらえらく深刻に叱られた。育てた息子達を戦争に取られ、皆んな遺骨で帰って  
きたから。お国のために送り出し、生身の悲痛を抱えて人生を終えました。

ナンマイダ。間もなく、その方々とお堂の箱で山形屋を眺めて一緒に過ごす日々は遠からず。**下池**



○本当に人の思いはいろいろです。「お国のために」にはいろいろな甘やかしがあるようです。**西山**



○僕の叔父は御国の為戦争に駆り出されソ連に抑留中亡くなりいまだに帰ってきません。人類がいる間は戦争  
は無くなりません(ね)**南郷**

○「甘やかし」は「まやかし」の間違いでした。

○**西山**あん時か岩崎谷荘い泊まいやったな。



○あしこにか宮家筋御用達のお泊り所じゃったごたつたが、もう無どな。岩崎ッ谷じゃっどん長田町かなあ？ 城  
ヶ谷いな泊まいやらんじゃった。格が違ごでや。**下池**



○現在わ岩崎谷そうはありません。トンネルができています。皇室関係はその上の城山ホテルのほうにお泊ま  
りします♪**和枝**



○下池旦那、アン日に鹿児島駅に親に行つたと書いてありましたが自分も…いつたとの言葉ですか、じぶんも、  
あの時、おなじひかわかりませんが、伊集院駅頭のひろば、いまは志摩義弘像がある所、に、オヤジにつれら  
れて、バンザイをしたきおくがあります。天皇のおすがたは、おとなに囲まれ手、微かに見えるだけでした。

○ いま、考えると、昭和天皇は、戦争責任を感じられ、日本中を謝りに回られたのだと、おもいます。**本田**

○昭和天皇が宿泊された岩崎谷荘跡は現在マンションと駐車場になっています。(森写真下)



○見事で航空写真な。ドローンのシコち遊ったな？

西郷さあん洞窟つやら終焉地はそのまま残けちよって、天皇聖蹟はトンネルやら駐車場ちな？



ま、天皇は官軍じゃってなあ。敵の大将。下池



○テンノチカサアはこけ泊いやったごたつ。警備がわっぜーかつろ。山茶家よっけな品があつどな。長田町じゃのして山下町じゃっち。流石お城下。下池

問題は、ビンタをどっち向きい寝いやったか、じゃな。

○本田さん^o^お江戸 まえり 貴方の気持ち読みました



😊 あなたの決意もよくわかります。ブログを読みました♪御自分で決められたこと、お身体を大切に、しながら頑張りましょう♪ 季節も最高です。楽しんでください^o^ お土産話し聞かせてください^o^ 永野 8日



○本田さん! 今日ですね。どうぞ『いい日旅立ち』になりますよう祈念!! 大石



○もう東京に着かれた頃でしょうか。旅の安全を祈っています。楽しんでお帰りください。隈元

○本田さんくれぐれも体調に気を付け無理せず旅を楽しんで来て下さい。南郷

○皆さん、本当に、ありがとうございます。



今回は、自分としても、不安だらけの、上京ですが、初日のフライトだつて、航空会社のはからいで、搭乗口まで、搬送してくれたり、電動車椅子も姿のまま手荷物として運んでくれたりと、感謝です。

息子も、車で、空港まで、出迎えてくれて、有難い事てました。 こうして、皆さんにご迷惑をかけながら、自分の夢を、実現出来る幸せを感じています。

これから 20 日まで、なにが起きるか？ 買い目不明ですが、懐しい人々に会い、紅葉の信濃路の高原に浸れば！ 最高の、自分勝手な希望が叶えられると、思っています。

明日は、二人共病弱ね兄夫婦をの御見舞に、横浜まで、出かける予定です。ヨチヨチしながら、頑張ります。本田



○初日無事上京出来て安心しました!! これからの旅の報告を楽しみにしながら旅の安寧をお祈りしています!! 森



### 安倍洋子さん Vienna ウィーンより帰国

○おはようございます。昨日無事 win より戻って参りました。何より元気で帰れたことに、感謝します。



23年ぶり位のwin訪問でしたが、娘夫婦が向こうにいますので、次女と2人での旅でしたが、9月25日から10月11日までの旅行でした。

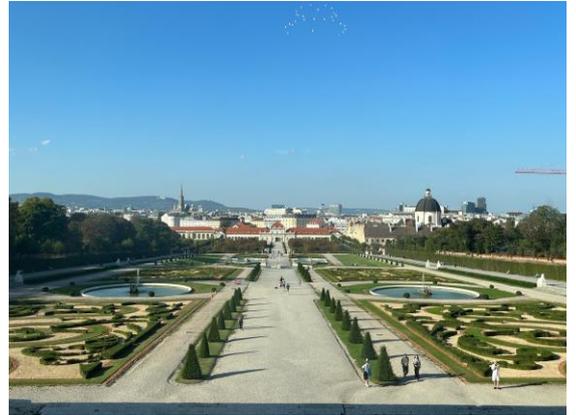
現地は全く快晴が続き、気持ちの良い日々を過ごすことができました。

何処も旅行旅行客でいっぱいです。

コロナは何処へとの感じでマスクをしている人など旅行中、4,5人しか見ていません。

日本に帰ってきて、自転車に乗っている人が、マスクをしているのを見て、異様な感じがいたしました。

久しぶりの海外旅行で目を丸くすることがいっぱいあり私の古ぼけた頭が、フル回転しまし



た

長女夫婦のおかげで彼女らが、色々企画してくれたところに旅行もしました娘の家はウィーン大学の近くで、周りには、重厚な建物が並んでおり、とても便利なところでした。

### ○西山



まずは無事に帰国よかったですね。winにつけば娘さん同行して下さった方も娘さん、母親は娘というのが楽しいと言うも言いますが、本当にそのようでしたね。折を見て、winの話など聞かせていただきたいと思います。まずは時差ぼけ調整、疲れの回復、日本食をお腹いっぱい召し上がって下さい。本当によかったですね。

## ラストジャーニー【わが心の信濃路】始まりました。 本田哲郎 10月8日



○思い切って、8日、上京しました！

昨日、鹿児島空港近くの駐車場から、航空会社の受付まで、始めて公道を電車椅子で運転してきました。

…航空会社も、分解しないで手荷物扱で、受け付けてくれて、東京に着いても、息子が車で待っている所まで、そのまま運転できました。

今日は、終日、息子が車運転してくれまして、横浜の兄宅に行き、その後、余命幾ばくもない兄嫁を見舞う事ができました。

兄には、もう2度と来れないよ！と、言って、最後の握手をしながら、涙が思わず溢れました。兄、兄嫁との最後の別れでした。

午後には、川崎に住む娘宅に行き、孫娘達とも会えました。上の孫娘は来年の就職先もきまり、先だっては、仲間とシンガポールまで、卒業旅行もしたとの、余裕でした、

下の孫娘は大学3年生で、今は、珍しいホッケーに狂っていて、練習、合宿に追われているようで、ポイフレンドどころではないとの事でした。

夜には、息子、娘一家全員そろって、レストランで食事会でした。このように、家族全員、一緒に集まったのも、おそらく初めてめであり、最後の機会でしょう！誠に嬉しいひとときでした。

家族との絆を強く感じた一日でした。

隈元





○絵に描いたような楽しい旅を続けておられますね。御兄弟、親子の絆の深さを感じ取ることができました。これからも楽しい旅が続きますよう祈念しています。

## 10月11日 本田



昨日は、元職場の仲間達が、30名近くが、集まってくれて、久しぶりの、懐しい人々との、宴会になりました。我々の働き盛りの頃は、日本経済が、右肩上りの時代でした。

自分ほ、転職組でしたが、東武系のガス会社に再就職しました。

そこは、まさに、温室育ちの悠長な会社でした。社員の皆さんと、徹底的に、相談し、勤務地体制から、営業方針、社員教育など、大胆に改変して、社員一同、懸命に頑張りました。

その結果、東武グループ、80社ほどのなかで、常に上位にランクされ、当時、2割配当。堅持して、社員への分配、給与、賞与なども良くなっていました。

その頃の仲間達、30年以上も前の社員達が、集まってくれました。

なかには、自分が新卒採用した屋、管理者になっている姿なども、見られてました。

ホントに、一丸となつて頑張った思い出は、仲間達も、その事を忘れないで、嬉しい、懐しい集いご、できました。

自分の後半生、ありがたい仲間に出会えての美しい思い出となつています、

## 本田 12日



またもや、旅日記です。昨日は、終日、ランチは高校、午後は大学の同生と、同じ新宿、京王プラザホテルにて、談笑していました。

皆、80才代になつており、特にオノコの同期生の鬼籍入りの話が多く、最初はその情報交換で湿りがちでした。

しかし、集まってくれた旧友達は、ナンとか元気であり、日頃も、それぞれの趣味に励んでいる輩達であり、話が、盛り上がりました。

高校同期生らには、オペラや音楽に詳しい輩達もいて、音楽談儀も楽しいひとときでした。

大学同期生とは、同じ法学部の輩がほとんどでしたので、60年安保のデモの回顧談や50歳代から始めた第二の人生を考える会などの時代からの長い同期会の話で、盛り上がりました。

上京の度に、彼らと交流していますが、今度は、鹿児島に行くぞ！と宣い、それまでは生きておれよ！とゲキを飛ばされました。ありがたい、旧友達です。

追伸。鶴丸同期生の秋山(副島、律子さんも来てくれるとの事でしたが、この連休に、息子さん家族と沖縄に行くとの報せて、残念ながら、今回は、会えませんでした。

森

今日は透析で休養日ですね。明日の永吉中同期生との面会を楽しみに頑張ってください。

## ○八期会 LINE

○本田さんは、浅草で美味しい天井などでしたか。私は、昨日はチェスト館で天井でした。頼まれて伊集院のおばちゃん



んとちとグラウンドゴルフをして、そのお礼として奢ってもらいました。えびが3本入っていました。しかも650円と安くてボリューム満点でした。隈元

○隈元さん^o^ 鹿児島は恥ずかしいぐらい、物価が安いですねー 海老は海老(ですよね) ですよー! 和枝



永野さん！ しばらく！ おわかりの事ですが、鹿児島が、物価が安いのではなく、材料費の仕入価格が、違うのですね？

何にせ、海外からの冷凍海老と、江戸前などの生きた海老とは、値段が、違いすぎるのですよね？！ 生のえびの感覚は、幼い頃、川で自分で獲ってきた川海老と同じような、プリ・プリかんが味わえます。

**本田**



冷凍食品は、先の東京オリンピックを機会に大きく進歩しました。

以前の SA 級ではマイナス 25 度程度でしたけれども、窒素冷凍では -196 度まで瞬間冷凍されます。そのため鮮度保持は十分になされます。問題は回答です。封をしっかりできる袋に入れて、冷水の中でゆっくり解凍するのが 1 番良いと言われております。常温でやりますと空気中の水分を吸ってビシャビシャになります。

解凍したマグロなどの表面がキラキラ光っているのは、空気中の水分を擦ったからです。冷凍食品の良し悪しは冷凍にあるのではなく、解凍方法に品質の良し悪しはかかっております。物価高の今日冷凍食品を上手に使うことも生活の知恵です。急ぐときには、電子レンジでの解凍も結構いいです。

安くて美味しく、たくさん食べられるものが良いと思っています。

**西山**



冷凍食品を日本に普及させたのは、帝国ホテルの村上料理長です。東京オリンピックの時に、食事の総責任者になり、全国から料理人を集めて、冷凍食品の使い方を教えたそうです。オリンピック村で使用する生鮮食品を毎日のように仕入れに入ると相場が急騰します。そこでオリンピック開催の前から少しずつ購入して冷凍食品で保存をした後です。現在ホタテが問題になっていますが、かなりの量が冷凍保存されていると思います。

じゃっどがな！ 誰いが何んちゆてん、浅草ん江戸前天井にな敵ぬわん。 下池

ハ期の殿方は物知り者が多いですねーありがとう(ありがとう) 和枝 10月14日



そのオーストリアとスイスが、ヨーロッパでは、最も好きな国です。

前回の個人旅行の時も、この2ヶ国だけを13日間巡りました。

これらの国の方々には、失礼かもしれませんが、イタリアやスペインなどにもいきましたが、風景や芸術品などは、ステキですが、街の中などは、軒下での野外テーブルなどの食事などの場所では、テーブルには、紙くずが散らかっているのに、平気でナイフ、ホークを使っている風景には、ウンザリしました。国民性なのでしょうが、どうも好きになりません。

オーストリア、スイスの街並みは、どこも綺麗に清掃されているし、訪れるたびに、ますます好きになる国々です。

**本田哲郎『我が心の信濃路』プロローグ 10月14日 本田哲郎**



さて今度は私（本田哲郎）の旅日記です。

昨日、14日は、土曜日なので、午前中、臨時に依頼してある病院にて透析でした。

午後は、まず、吉川市の一番美味いうなぎ店、「こうしこおじ家」、漢字がない、で、息子夫婦4人で、久しぶりの美味いうなぎにあり付、その後、明日の目黒の三州倶楽部での同学舎の総会があり、近くの東横インホテルに息子の運転で行きました。

長野の高原リゾート地！蓼科（たて

表示、

取えて、高速道路を使わないで、一般道路を走ってもらいました。

吉川から越谷の4号国道へ出て、大好きな草餅煎餅をゲットできました。

西新井、北千住、と南下して、王子方面から、新宿通り出て、懐かしい九段下、神保町、駿河台、神田駅前、大手町、日比谷公園前、御成門、品川駅前などを横目にみながら、通過しました。

特に印象深かったのは、皇居前での、戦後のマツカサ-がいた、GHQの事務所ビル、元銀行跡、が残っているのは、感激でした。

そうして、夕刻、大森のホテルにチェックインできました。

このように、高速を使わず、懐かしい都内の道路を通り、スッカリ変わった街並みを見物できたのは、嬉しい一日でした。

## 本田哲郎『我がこころの信濃路』（長野県の高原徘徊）10月17日

17日



ラスト16日目の松本から、上高地、乗鞍高原までの一日です。

息子、娘に送ったメールの1部です。

新規購入の電動車椅子の不具合のところから、転載しています。

○充電が入らず、いろいろ調べたが分からず、結局、メーカーに連絡したが、なかなか繋がらず、あと68パーセントの電力では、



上高地のカツバ橋（右写真）まで行けるか不安で、この充電器の対応に追われました。

鹿兒島の購入先とのやりとりで、上高地までは、充分大丈夫との確認検査ができて、カツバ橋も渡ることもできました。

その前、沢渡でのレンタカーからタクシーへの乗り換えも、年配の運転手や方で、重い電動車椅子を組み立ててくれて、感謝でした。

上勝町では、その運転手さんが、食堂にも案内してくれ、帰りも予約してくれました。

上高地は、外人さんが半分以上いる賑わいで、カツバ橋などでは人が溢れていました。携帯を車に忘れてきてしまったので、あたりの風景は目に焼き付ける事に専念しました。

眼の前の穂高連峰（右写真）は、前穂高が見えるだけで、奥穂高などは、雲が掛かり、全面が見えないのは残念でした。

やはり、昔から言われているように、山は午前中に！という、格言通りでした。



穂高連峰の魅力



穂高連峰の魅力は、何と言っても圧倒的なスケールで立ち上がる岩壁だといえます。大キレットやジャンダルムなど、体力や技術が必要とするルートがほとんどなのにもかかわらず、非常に多くの登山者がその岩稜に魅力を感じて訪れています。困難な道りを経て目的の頂に立った時、自分の中の何かが生まれ変わる経験をした人も多いことでしょう。



運転手さんとの約束の時間に、所定の所で車椅子を解体してくれて、まとめて送ってくれました。 本当に親切な方でした。

勿論所定の料金に加えて少しばかりの御礼をしました。その後、目的の**乗鞍高原**へ向かいました。

昔、夏休みに、史郎、智子も行った事もある乗鞍高原である。

あの時泊まったペンション『のりくら』は、改装中であつたので今回は、スイスのユングフラウヨッホ（行った時、登山列車で降りた所か、グリンデルワルトであつたので、その名前と同じホテルがあつたので、そこを予約したのです。

**乗鞍高原**までは、簡単に行けたのに…肝心の場所がわからず、遂に車で迎えにきてもらいました。

そこは、ホテルではなくて、ペンションでした。夫婦ふたりで、38年前から営業されているとの事でした。

午後4時前に到着でしたが、朝食付だけでした。夕食をお願いしたところ、午後6時という事で部屋に入りました。その間、天然温泉もあるよ、という事でしたが、ドット、疲れが出てそのままベッドに横になりました。

定刻になって、食堂に下りていたらビックリでした。

テーブルには、洋食用のナイフなどの一連のセットが用意されておりました。

まもなく出てこられたのが、シエフ姿の先程、車で案内してくれた御主人でした。

これもビックリ。スープ、サラダか先に、その後、白身の魚のソティ、さらに、豚の厚みのソティと続き、最後の珈琲にアイスクリームまで出てきました。

追加の夕食代は2千円と聞いていたので、これもビックリ。満腹になって、肉などは残す程でした。食後、お互いに自己紹介して楽しいひとときを過ごしました。

ほんとに、ビックリのペンションでした。満腹と疲れで、そのままベッドに寝てしまいました。

電動車椅子の充電器は、わざわざ、同じ系列の長野支店の方が、ペンションまで届けてくれて、これもビックリでした。

代わりの充電器が装着でき、明日も使えます。本当に、優しい多くの人々に助けられた感謝の一日でした。

## ○永野和枝コメント



旅日記、有難うございます♪上高地は私も行きました♪ 景色よりおさるさんが いっぱい、出てきて、遊歩道があるいていたら、旅人の持ち物を狙って、怖かったこと思い出しました。お元気そうですねー 一杯思い出づくりしてください^^

## ○19日



まだ今日は**高原探索**迄です。

昨日は、松本市在住の、作家小俣麦穂、永吉島津家第2代当主で、関ヶ原の戦いの後、島津の退け口の立役者である島津豊久の生涯を書いた作者と、昨夜夜3人で、食事会をした事で、夜は松本市とまりてした。

今日、松本市から中央道を**茅野インター**まで行き、ビーナスラインで、**蓼科高原**に向かいました。

蓼科には、鶴丸の後輩で別荘を持っている男がいるので、彼に連絡して、この方面のいまの紅葉の情報をききました。

彼はちょうど同業にかえつていましたが、現地近くで、何度も連絡できて、素晴らしい紅葉を見ることが出来ました。

特に、**女満別湖周辺**は紅葉の盛りで、きれいな紅葉を見る事ができました。そこからさらに、**大川原峠**、2216メの**ハケ岳**では、最高地点のクルマの乗り入れ迄行きました。

自分は肺機能が95歳なので、そこに到達した時は息苦しさがひどくなつて慌てて下りました。



その下部には、最近できた、宇宙観測用の巨大な**パラボラアンテナ** (左写真) がありました。

夕刻は、**霧ヶ峰**のホテルでしたが、途中、**白樺湖**なども寄ってきました。

念願だった私の**長野県**の**高原徘徊**もこれにて終わりとなりました。

あちこちのSNS (ブログ) やグループメールなどに書き送ったので、重複してしまつて(もう読んだよ!) という処があると思いますがご勘弁ください。もう少し続けます・・・哲郎。

## 2019年春のビーナスライン一妙

表示、

・・・旅のエピソードです。 旅の後半線ですが、上高地、のりくら、安曇野などの後、長野県東地方の**蓼科**、**霧ヶ峰**、**白樺湖**、**車山高原**などに行く時、**樽丸高**後輩の**片平剛君**が、**蓼科**に別荘を持っていることを思い出し、彼に電話した。

彼とは、**鶴丸**のお互いの同期会のホームページで知り合い、彼が何時も、写真などを入れながら、**蓼科**などの自然を紹介してくれておりました。

そのことを思い出して、彼に電話しました。彼は、月曜日なので、その時は、東京での仕事だということでしたが、先週も**蓼科**にいたとのことで、周辺の生の情報を詳しくとしてくれました。

おかげさまで、今の紅葉の盛りは、**女満湖**だよと、さらに、**大川原峠**ご**蓼科**は、一番の車で最高地点である、そこを、少し下った所に、**jaxA**の**宇宙パラボラアンテナの基地**があるよ。と教えてくれました。

このように、一般の観光客が、あまり、行かない所まで、紹介されて！きれいな紅葉見物が出来たり、巨大な**パラボラ**なども見れて、**北ハケ岳**方面の最新見所を回れた事、誠に ありがたい事でした。このように、現地の情報を明らかにしてくれる友人などがあるのは有難い事でした。旅の楽しみが、さらに、上がる事になります。

○20日



大石さんが転載されている、**松尾館長**の**島津忠良**、**日新齋**の志向するところは、まさに、**南蛮貿易**であり、**琉球貿易**の向上でした。

**信長**や**家康**のような野望を抱いていた事は、ありません。

またむすこの**貴久**に、なんとか、まずは**三州統一**をいかに成就させるか？か、当面の大問題であったのです。

**島津家**は、14代までは、**島津家**内部の、骨肉の争いを繰り返しており、**天下統一**など、公に言える立場ではない事は、ハッキリしています。

**三州統一**後だつて、**沖田騷**や**戸次川**の戦いで、**ヤツト**、**九州制覇**か！出来るところまでになつた末に、**豊臣秀吉**軍に、一蹴されたのですから・・・

とうじの**島津家**は、まずは、お家内部の統一すら、簡単にならなかったのです。

○今日、20日、快青の東京から、雨の鹿児島空港に、無事に 帰り着きました。



13日間に亘るお江戸参りと錦秋の信濃路を訪ねての、足も良く歩けない、同じ 03 才夫婦の、旅も、いたるところの皆さんの助けを受けながら、なんとか、楽しい思い出が、できました。

禍って 40 年近くいた関東の懐かしい方々と空い、若い頃から好きだった信州の高原の見事な紅葉もあちこちで見られて満足な旅でした。

助けていただいた皆さんに感謝です。

○大石



本田さん! 今の本田さんにとって今回の快挙は 世界一周に勝るとも **!!** の快挙です。 まずは…おつかれさまでした♪



○西山

本田さん、無事に念願の旅行終わられておめでとうございます。



隈元

本田さん 無事なご帰宅何よりです。 またお会いしましょう。



○南郷

本田さん無事体調を崩すことも無く元気で旅をおえる事が出来懐かしい友人達も合う事が出来よかった

ですね(元気) 帰って来てから疲れが出ると思いますので体調には十分気を付けて下さい。お疲れ様く。



○和枝

本田さん 八期の旅の仲間、教しえてくれる、出来事にビックリしています^o^本田さんの旅のニュース上山城の上山さんのニュース、有難う御座います♪ 本田さんお元気で鹿児島に帰ってきて、ほっとしましたー又いろいろ、旅のお話きかせてください。おつかれさまでした。ゆっくりお休みください

10月19日 満山君! 初【森宅ランチ会】に参加しました。快気祝い! を兼ねて。。

左~龍作クン・イチローくん・和枝さん・森くん・大石クン・善ちゃん・カメラマンは隈元くん。





上新聞切り抜きは26日の南日本新聞より。母校・玉龍高校の近辺の歴史資料に……



あすは中国語スピーチコンテスト

<https://youtu.be/p7Xc59Db-C4> 左 YouTube 動画

第41回全日本中国語スピーチコンテスト 鹿児島県大会

日時：令和5年10月22日（日）12：00～

会場：鹿児島市国際交流センター1階多目的ホール

主催：鹿児島県・市日中友好協会

本日は曇ひとつない秋晴れの天候に恵まれました。

今年も全国組織である公益社団法人・日中友好協会が主催します『第41回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会』の鹿児島県予選会が開催されました。今年は朗読部門17名・スピーチ部門5名の計22名の出場者で大会が行われました。

今年朗読部門に初めて中学生の参加者が2人いました。外国語の習得は若いうちから始めるのがいちばんなので中学生のコンテスト参加はとてもいいことだと思います。

西山レポート 2310 をお送りします 西山



ありがとうございます……明後日は高齢者運転認知度試験と用件が続きます。

ゆっくり読ませていただきます。あっという間に10月も終わりそうです。

肌寒い季節になってきました。ワクチン接種終わりましたか？

○おはようございます。



20日午前、宮内庁雅楽演奏会に行きました。

今日は、明治大学、ホームカミングデー招待で記念品を貰い、各種催事があります。

ワクチン7回目完了。高齢者運転頑張ってください幸運を祈ります。西山 和宏

右端はスピーチ部門とダブル受賞の嬉さん  
左端は特別賞の中学生牧瀬くん



大学スピーチ部門優勝の大久保美乃里さん。





さて、10月もあと2日（今、29日の日曜日です。）今月はゴスペルの動画作成・スピーチコンテストに準備とYouTube動画をホームページ作成の仕事、認知症免許更新のためのテストを覚える努力??などなど忙しい月でした

世界情勢ではイスラエルとハマスとの衝突!?!が朝に昼に夜に・・・とテレビを賑わせ?分りにくい舞台裏??とつかその彼らの歴史がそもそもむづかしい。たまたま義理の妹（有村かおり）が得意の分野なので電話で解説を聞くことでした。昨日のフェイスブックに彼女が解説を書いていたので早速コピペしましたので載せてみます。大石

## 新聞よりイスラエル vs ハマス八期 LINE より 10月26日(木) 21:05



大石イスラエル vs パレスチナ ハマスとは?ガザ地区で何が? 基本だけでも分りたいたい...

そんな記事ですかね?(?)



西山

有史以来あの辺りは戦争大好きの人達で、代理戦争やら日本人には原因など理解不能で、今回は中国を引きずり込んだ第三次世界大戦の引金とし中国の人口を五分の一にしたいご本尊が様子を伺っている、という見方も聞こえてきます。原爆戦ですね。日本も巻き込まれ、火の粉が飛んで来て、原発や大都市が破壊され、鹿児島は500年昔の姿に。スーパーも、病院も、食べ物も何もなく、家族も八期生もいない、焼け野原にポツンと一人佇むアナタ。錦江湾にはタコに変形した放射能キビナゴがウヨウヨ。

南郷



イスラエルとハマスの問題は Google で検索すると我々仏教徒が知らない事が良くわかり勉強になりますので是非検索して観て下さい。

## 以下28日の facebook より

### イスラエルとハマス武力衝突のゆくえ 松富かおり

【イスラエルとハマスの武力衝突のゆくえ】ガザに対してのイスラエルの地上攻撃は、いつ始まるか予断を許さない。

ハマスとイスラエルの間では、サイバー攻撃やプロパガンダ作戦などのハイブリッド戦が繰り広げられている。

イーロン・マスクのXには、ハマスが投稿したお粗末な偽情報や荒い作りの偽動画が溢れている。イスラエル攻撃に成功!と題した動画の背景がエジプトの建物だったりとあまりの雑さに呆れるが。

。。さて、この紛争の仲介に、トルコのエルドアン大統領が名乗りを挙げているが、イスラエルのネタニヤフ首相がこれを受け入れる可能性はゼロだ。



エルドアンとネタニヤフは犬猿の仲。イスラム過激派組織ハマスは、もともとムスリム同胞団という組織のパレスチナ支部だった。エルドアンの政党『法と正義』(笑ってしまう!・・・。やってることは「法の悪用」と「正義の無視」だというの

に!! 😏 😏 😏)も、ムスリム同胞団の一翼。両国のしがらみは深い。☒ 2010年、エルドアンはハマスに建材やパレスチナ解放活動家などを乗せた支援の船団を送った。そのうちの一隻はイスラエルによって撃沈され、その中で、ネタニヤフの兄は死亡している。

2017年には、イスラエルを非難したエルドアンが、ネタニヤフによって「国内のクルド人を攻撃し、ジャーナリストを投獄し、イランの制裁逃れを助け、ハマスなどテロリストを支援する指導者から、倫理観について講義を受ける言われはない」と鋭い言葉で返り討ちにあっている。

実際、これらの事柄だけを見ると国際的な倫理観に反しているのはトルコの方がはるかに酷い。何しろ、2016年のクーデター未遂事件の直後には、警官や教師など4万人以上が証拠もなく逮捕され、拷問された。

ろくな捜査もしないまま、公務員など12万人以上が解雇され、生涯パスポートの発行も許されない二級市民として扱われた。(戸籍に赤印がつけられ、次の就職先など絶望的だった)半年以内に、新聞社やテレビ局、出版社160社のメディアが免許剥奪。逮捕されたジャーナリストも150人を超えた。

その後、「大統領・侮辱罪」なるおかしい法律で、投獄された国民は2000人をはるかに超える。——こんなトルコに比べれば、イスラエルの方がはるかに「法治国家」であり、「民主主義」国家なのだ。きちんと投票が行われ、ネタニヤフ

首相も汚職の容疑で立件(有罪…😏)されている。

ところで、今、この紛争が、中東全体に拡大するのでは、という懸念が広がっているが、私はその可能性は高くないと思っている。

なぜなら、この紛争が広がるのを望んでいるのはイランだけだからだ。

確かに、イランの支援を受けたレバノンの武装組織ヒズボラや、シリアやイラク、イエメンの武装グループは動きを活発化させているが、所詮、彼らの力には限界がある。

アラブの盟主を自認するサウジアラビアも UAE(アラブ首長国連邦)も、近年イスラエルとの和解を果たし、今後の協力に向けて交流を深めている。アラブの大国エジプトは、とにかくも財政難がひどいことと、シシ大統領がムスリム同胞団を蛇蝎の如く嫌っているため、介入することはあり得ない。

逆に言えば、このシシ大統領のハマスに対する敵対意識が、ガザへの支援物資の供給を難しくしているという点もある。エジプトにとっては、ガザから、ハマスの戦闘員が難民に混じって入ってこられてはたまらない。正直なところ、自国が大変な時にハマスの尻拭いなどしたくない、というのが本音のところだろう。

😞ガザの人々にとって、最も不幸な事は、中東の大半の国が(例え石油大国であっても)、今や、自分の国のことで精一杯で、パレスチナのために一働きしよう、という余力を持っていないことだ。

もはや、『アラブの大義』という言葉は失われたも同然なのだ。悲しいことに。。😞😞😞

もし、この入り組んだ中東の国々の関係を少しでも知りたいと思うなら、ぜひ、『エルドアンのトルコ』を読んでほしい。日本で中東の国々のニュースを得ることは難しい。マスメディアが全く報じようとしないからだ。しかし、今回のハマスとイスラエルの紛争は、これまでになく深刻で、長く続く可能性が高い。

200人の人質の交渉がどうなされるのかも、分かったものではない。

各国の利害とこれまでの関係を知ることが、この危機の行方を探る近道だと思う。

今日ここに書いたことはほぼ全て、『エルドアンのトルコ』に書かれていることなのだから。

## 【編集後記】

2023年……(自分事で恐縮ですが)思い返すと、6月末、東京で西山さんの肝いりで、東京歴史探訪がありました。

参加したメンバーを中心に八期の新しいLINE 往来グループ(18名)アプリが作られました。

玉龍八期会は「全体アプリ(33名参加)を中心に、他にも3つの仲良しグループアプリを持つようになりました。

私たち昭和33年に玉龍を卒業した仲間同志のオンライン同窓会がこれらのアプリを通して、ほぼ毎日のように遣り取り

出来るのは、はがきや電話で対で、久しぶりに話し合っていた時代を思えば、夢のようなことだと思います。

また SNS(オンライン)は会話に参加していなくても、送信されて来た情報から意思の疎通が図られます。

さて、話をもとに戻すと、東京訪問から早、4ヶ月が過ぎてしまいました。次のくだりは省略しますが……

明日から11月。本格的な秋の到来です、が、異常(もう普通のコトバになりました)気象で夏が時々ぶり返します。

個人的な気持ちを言うと、2023年後半は、念願だった『東北ひとり旅／前編』と、好きだった歌手・谷村新司の突然の訃報です。彼の唄『終止符』があのはにかみ笑顔を伴って耳に聴こえてきます。

そして、人道無視の世界の事件「イスラエル・ハマス戦争」です。

「2年目になるウクライナ・ロシア戦争(戦争の定義を二国間の軍事戦いとして)」の時と同じく、被害者は(善良な市民)です。どの時代も、何処でも、国民(市民)と国のリーダーは別人類なのでは、と思わないと理解することが出来ません。

……話しは、又プライベートに戻ります。今年の東北ひとり旅のおわりが『会津若松市』でしたが、書き綴った動画編集「ケイジの奥羽スケッチ」のラスト配信が未完成です。11月には作り終えたいと思います。

この10月もろもろの個人(他人との共有する催事・行事を含めて)的なことに追われてしまいました。

…来春、『東北ひとり旅後編』のプログラムを今年(このあと)楽しみながら作ろうと思っています。 大石ケイジ

